

第 39 回 緑化工技術講習会 申込書

FAX : 03-5660-1664
E-mail : ryokkakou@gmail.com

平成 29 年 11 月 日

申し込み日 平成 年 月 日

勤務先名		電話 FAX	
所在地	〒		協会からの お知らせ ※
氏名 1		アドレス :	受け取る
氏名 2		アドレス :	受け取る
氏名 3		アドレス :	受け取る
氏名 4		アドレス :	受け取る
氏名 5		アドレス :	受け取る
連絡先 代表者氏名		アドレス :	受け取る
連絡欄	その他要望・連絡事項 注) 民間の方には原則として、請求書、領収書の発行は行いません。ご了解ください。 官公庁の方で、請求書、領収書の発行が必要な場合は、宛名、明細などをお知らせください。		

※ E-mail アドレスは、第 39 回緑化工技術講習会の連絡、及び次回講習会案内などに用います。
 次回の講習会の案内、緑化工に関するニュースを不定期に流させていただきます。
 講習会の案内、ニュースを必要とされない方は、「受け取る」を横線にてお消してください。

見 積 書		平成 年 月 日	
様			
東京都葛飾区金町 5-35-5-206 特定非営利活動法人 日本緑化工協会 理事長 中野裕司			
下記のとおり御見積申し上げます。			
税込合計金額		¥	円也
品 名	数量	単価 (円)	金額 (税込) (円)
緑化工技術講習会受講料		20,000	
合 計			
備 考			

様

特定非営利活動法人
理事長



第 39 回緑化工技術講習会のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。
 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

本協会主催の緑化工技術講習会は、昭和 54 年の第 1 回開催以来、回を重ねるたびにご好評を得、お陰をもちまして本年は第 39 回をむかえ、別記のとおり開催する運びとなりました。

近年、斜面・法面緑化に対しては、緑化工技術・工法の適正な適用のみならず、生物多様性国家戦略、外来生物法などに示されますように、自然回復・生物多様性保全にまで配慮した緑化が求められております。しかし、これに配慮するためには不確実性の高い工種を用いざるを得なく、緑化成績不良地の増加が問題となってきております。また、一方では増加する豪雨・地震・火山災害などに対する配慮も求められ、生物多様性保全と斜面・法面の保護・侵食防止のバランスを如何にとるかが問題となってきております。

このような昨今の斜面・法面緑化を取り巻く状況の変化に対応すべく、緑化工にご造詣の深い諸先生に講師をお願いし、緑化工を中心とした法面防災に関する設計・施工・検査などに関する講習を行います。今回は、斜面・法面緑化工の設計の考え方と課題、災害と斜面・法面保護、緑化について、二つの特集を組んで実施いたします。

今年度の講習の特色としては、昨年 12 月の会計検査院の国会報告に法面緑化不良地に関する指摘がなされ、その原因を設計、及び施工後の管理が適切でないとの指摘事項に鑑み、緑化工の設計のあり方に関して講習を行います。また、会計検査院において法面緑化において生物多様性保全に配慮した緑化が行われているかという方向からの検査が行われたことに関して、生物多様性保全を目的とした緑化を行うべき処、法面保護、侵食防止を緑化目的として緑化を行うべき所と明確に区分し、緑化の目的を明確にし、適正な事業推進を行うための方策についてお伝えいたします。全国フラットに生物多様性保全に配慮した斜面・法面緑化を行う事を求められるがあまり、(外国産)在来種であるヨモギ、ススキなどを多用する方向へと進み、生物多様性保全とは矛盾する状態、すなわち遺伝子レベルに対する配慮を欠くことが一般化してきており、今後問題となる恐れがあります。これを解決するために、生物多様性保全に係わる地域区分(ゾーニング)が重要になって来ており、地域区分に対する考え方についてもお伝えし、より良い斜面・法面緑化を行うための一助といたたく実施いたします。

時節柄ご多用のことは存じますが、多数ご出席下さいますようご案内申し上げます。

敬具

第 39 回 緑化工技術講習会 案内

- 主 催 特定非営利活動法人 日本緑化工協会
〒 125-0042 東京都葛飾区金町 5-35- 5-206
FAX:03-5660-1664
E-mail : ryokkakou@gmail.com
URL: http://www.ryokkakou.jp
- 後 援 日本緑化工学会
財団法人 日本緑化センター
社団法人 全国特定法面保護協会
NPO 法人 日本環境土木工業会

3. 開催日時 平成30年2月1日(木) 13時00分～17時50分 (受付開始12時00分)
平成30年2月2日(金) 9時30分～15時00分

4. 会場

国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 5F 501号室
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

地下鉄千代田線「代々木公園駅」下車
4番出口徒歩約10分
小田急線各駅停車「参宮橋駅」下車徒歩約7分

国立オリンピック記念青少年総合センター
交通案内(交通アクセス)
<http://nyc.niye.go.jp/facilities/d7.html>



5. 緑化工技術講習会 内容(演題・講師・講演内容)

時間	演題 / 講師	講習内容
特集1. 斜面・法面緑化の設計のあり方		
1日目① 13:00 ～14:30	斜面・法面緑化工の設計と課題 東京農業大学地域環境科学部 森林総合科学科准教授 橋隆一先生	現状の導入植物の選定・播種粒数の設定・配合計算式・肥料配合・施工・生育判定などについての解説と今後課題について取纏示していただく。
1日目② 14:40 ～16:10	土砂災害の現状と砂防の対策 (一財)砂防・地すべりセンター専務理事 兼砂防技術研究所長 大野宏之先生	近年相次ぐ豪雨・地震・火山活動による土砂災害の現状と砂防の取組について解説いただくと共に、近年問題になっている流木被害への対策についても説明していただく。
1日目③ 16:20 ～17:50	会計検査院の法面緑化に対する指摘と設計・管理について 経済調査会参与 芳賀昭彦先生	会計検査院が平成28年度国会報告において行った会計検査報告では、法面緑化工に関する指摘がなされ、植生不良の原因は設計・管理にあるとした。この点の真意について解説いただく。
特集2. 災害と斜面・法面保護、緑化について		
2日目① 9:30 ～11:00	御蔵島台風崩壊地の植生回復 - 外来牧草の導入の可否について - 信州大学農学部附属アルプス圏教育科学研究センター(AFC)野生資源植物学研究室 准教授 荒瀬輝夫先生	平成7年の台風災害により発生した御蔵島の崩壊地に対してヘリコプター散布による外来牧草播種が行われた。その結果についての報告と、外来牧草導入に関する留意点・課題について解説いただく。
2日目② 11:10 ～12:40	遺伝的地域性に配慮した在来植物の緑化利用について 京都大学大学院 地球環境学 景観生態保全論分野 助教 今西純一先生	在来緑化植物の遺伝的地域性に関して現在明らかになっていること、地域区分の考え方と今後の課題について解説いただく。
2日目③ 13:30 ～15:00	生物多様性保全・地域区分と市場単価の問題に関するアンケート結果報告 特定非営利活動法人日本緑化工協会 理事長・技術委員長 中野裕司	斜面・法面に対する生物多様性保全をすすめるにあたり設計と積算(市場単価)の齟齬などが指摘されている。この点に関する実態を把握すべくアンケート調査を実施したので、その結果について整理・報告する。

注) 講師、演題、時間につきましては、講師の都合により変更することもあります。
詳しくは、協会HPをご確認ください。

6. 参加申込

参加ご希望の方は、参加申込書に参加者の氏名・勤務先などをご記入の上、FAX、またはE-mailでご送信ください(申込用紙は、次ページ)。

<申し込み記載事項>

勤務先名、所在地
電話/FAX番号
参加者氏名
参加者E-mailアドレス

(講習会の連絡・案内などに用います。その他の用途に利用しません。)

7. 申し込み期限

申込締切日時:平成30年1月30日(火) 17時

先着160名様で切とさせていただきます。

締切が過ぎた場合でも、キャンセルなど席に空きがある場合は対応いたします。
(FAX・E-mailでお問い合わせください)

8. 参加料

1名につき、20,000円

参加料は、下記銀行口座へお振り込み下さい。恐れ入りますが、振り込み料金はご負担ください。また、振込を行った後、氏名等をE-mailなどでお知らせ下さい。

振込期日:平成30年1月30日(火)

<振込先(銀行口座)>

みずほ銀行 新川支店(店番号127)

普通預金

口座番号 1479168.

振込先口座名 ニホンリヨクカコウキョウカイ

<領収書の発行>

領収書の発行:振込用紙をもって領収書に変えさせていただきます。

領収書などが必要な場合は、申込書にその旨御記載下さい。発行いたします。

予約確認書や参加券などの発送は行いません。ご了承ください。

<講習会終了後の支払について>

ご都合により、講習会終了後にお支払いの場合は、その旨、申込書にご記載下さい。

<変更・取り消しについて>

参加の変更・取り消しについては、FAX、E-mailにてお早めにお知らせください。

9. 見積書

見積書が必要な場合は、次ページの見積書をお使いください。

10. 申し込み・問い合わせ先

特定非営利活動法人 日本緑化工協会 事務局

〒125-0042 東京都葛飾区金町 5-35-5-206

FAX: 03-5660-1664

E-mail: ryokkakou@gmail.com URL: <http://www.ryokkakou.jp>

※ 事務所に常駐していません。

お問い合わせは、恐れ入りますがFAX・E-mailでお願いいたします。